

「イギリス王室と観光産業」（第2回日欧比較文化研究会、平成8年1月）

イギリスの文化事情研究の一環として「王室と観光産業」に注目した。特に、日本の「皇室と観光産業」と比較するとその特徴ははっきりしてくる。これは「王室と国民」あるいは「皇室と国民」に対する考え方、あるいは、王室制度と皇室制度の違いから来るもので、日本においては官公庁のように政府と皇室という関係からイギリスとはまったく異なった状況にあることを論じた。これによりゆかりの文化財の公表の度合いが異なるのである。